

# 実習科目2-3

## 寄生虫病学実習モデル・コア・カリキュラム

### 全体目標

寄生虫の感染様式や、発育にともなう寄生様式ならびに形態の変化の観察、および代表的な寄生虫感染検出法の実践に基づいて、寄生虫の発育・生活環と病害発生や診断法との関連性を説明でき、寄生虫病の診断と対策に必要な知識、技術および考え方を身につける。

### (1) 顕微鏡操作法

一般目標：

寄生虫観察や検査のための顕微鏡操作法およびマイクロメーターによる計測法の原理を理解し、技術を身につける。

到達目標：

- 1) 寄生虫観察・検査のための光学顕微鏡の操作法を実施できる。
- 2) マイクロメーターを用いた計測法を実施できる。
- 3) 寄生虫観察・検査のための実体顕微鏡の操作法を実施できる。

### (2) 原虫類の形態観察

一般目標：

獣医学で取扱う原虫類の形態観察を行い、原虫類の同定に関する基礎知識と手技を身につける。

到達目標：

- 1) 肉質鞭毛虫類の重要種を形態学的に同定できる。
- 2) 肉質鞭毛虫類の発育にともなう形態変化を理解し、形態から発育段階を推定できる。
- 3) アピコンプレックス類の重要種を形態学的に同定できる。
- 4) アピコンプレックス類の発育にともなう形態変化を理解し、形態から発育段階を推定できる。

### (3) 蠕虫類の形態観察

一般目標：

獣医学で取扱う蠕虫類の形態観察を行い、蠕虫類の同定に関する基礎知識と手技を身につける。

到達目標：

- 1) 線虫類の重要種を形態学的に同定できる。
- 2) 線虫類の発育にともなう形態変化を理解し、形態から発育段階を推定できる。
- 3) 吸虫類の重要種を形態学的に同定できる。
- 4) 吸虫類の発育にともなう形態変化を理解し、形態から発育段階を推定できる。
- 5) 条虫類の重要種を形態学的に同定できる。
- 6) 条虫類の発育にともなう形態変化を理解し、形態から発育段階を推定できる。

### (4) 節足動物類の形態観察

一般目標：

獣医学で取扱う節足動物類の形態観察を行い、節足動物類の同定に関する基礎知識と手技を身につける。

到達目標：

- 1) ダニ類の重要種を形態学的に同定できる。
- 2) ダニ類の発育にともなう形態変化を理解し、形態から発育段階を推定できる。
- 3) 昆虫類の重要種を形態学的に同定できる。
- 4) 昆虫類の発育にともなう形態変化を理解し、形態から発育段階を推定できる。

## (5) 検査法

### 一般目標：

代表的な寄生虫検査法の基礎知識と手技を身につける。

### 到達目標：

- 1) 寄生虫の採集法と標本作製法を理解し実施できる。
- 2) 適切な糞便内虫卵検査法を選択し実施できる。